



NX ONE KOBE

リシャール・ミルの正規認定 中古を神戸・元町の地で

2022年、12月1日、国内5番目となるリシャール・ミルの正規認定中古販売店「NX ONE 神戸」がグランドオープンした。老舗時計宝飾店カミネが拠点を置き、時計好きにも馴染み深い神戸に、ラグジュアリーの頂点ブランドの新たな選択肢が加わった。

Text by Yukiya Suzuki (Chronos-Japan)
Edited by Kouki Doi (Chronos-Japan)

「NX ONE 神戸」の運営は、神戸に8店舗を持つ時計専門店カミネが担う。同社社長の上根亨氏は言う。「5、6年の構想期間を経て、やっとオープンに漕ぎ着けました。この場所は、もともと神戸シャツの店舗が入っていたビルです。私がやりましようと言って、ここに店舗を決めました。構想から開店まで想像以上に時間がかかったこと、そして、神戸にとって由緒ある場所を選んだこと。こうした点からも「NX ONE 神戸」に懸けるカミネの想いの強さがうかがえる。今、NX ONEは全社を挙げて正規認定中古ビジネスに注力しています。ポイントが、価値あるものをセレクトし、顧客の信頼を得ること。地域に根差し、時計専門店としても一流のカミネがNX ONEに参画すること

は大きな意味を持つ。実際、既存の銀座、渋谷、福岡の3店舗

において2022年に120本を販売し、売上高は40億円に上るといふから、このラグジュアリーの新ビジネスモデルに「NX ONE 神戸」が加わることで、さらなる発展が望まれる。もちろん、顧客にとっても選択の幅が一層広がることは間違いない。

あまりにも人手困難になってしまったため、もはや高級時計の枠を超え、アートピースとも呼ばれるのがリシャール・ミルの現状だ。だが、NX ONEの真の目的は「顧客を守る」こと、そして「時計の価値を守る」ことである。年々高まるリシャール・ミルのブランド力に、神戸の老舗時計専門店の知見が加わることで、その本来の目的達成はますます盤石になろう。多くの高級時計ブランドが渴望してやまない優良なエコシステムが、すでにリシャール・ミル、そしてNX ONEには構築されているのだ。

「NX ONE 神戸」の内装は暖色を基調とした落ち着いた雰囲気の特徴。かつて神戸シャツの店舗が入っていた由緒ある場所をリノベーションすることでより天井を高くし、高級感を演出。今や「アートピース」とも称されるリシャール・ミルにふさわしい設えに生まれ変わった。



カミネの8店舗が集結する神戸・元町大丸前の通りに面する「NX ONE 神戸」のエントランス。新品では入手困難なリシャール・ミルのモデルを少しでも多くの顧客に提供すること、そして、すでにリシャール・ミルを持つオーナーの買い替えをサポートすることも同店の目的である。ただでさえ稀少なリシャール・ミルだけに商品の回転は速い。定期的に店舗を訪れることで、懐かしの限定モデルなど予期せぬ発見も期待できる。



NX ONE KOBE

住所／〒650-0021 兵庫県神戸市中央区三宮町3-1-16
問い合わせ／078-381-5187
営業時間／10:30～19:30 (水曜定休)

新

Watch
The
New

鋭